

外国人等に対する熱中症等関連情報の提供のあり方に係る
ワーキンググループ（第4回）

議事概要

1. 日時：平成30年5月30日（水）9：30～9：50
2. 場所：内閣府本府3階特別会議室
3. 出席者：

<構成員>

【座長】

石川 直子 内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局参事官

【構成員】

野本 祐二 消防庁救急企画室長
三上 陽一 外務省大臣官房人物交流室長
中村 洋心 厚生労働省健康局健康課長補佐
井上 学 観光庁参事官
森 隆志 気象庁総務部企画課長
吉川 圭子 環境省水・大気環境局大気環境課大気生活環境室長
瀧口 博明 環境省大臣官房環境保健部環境安全課長

【オブザーバー】

田中 信吾 北海道東京事務所行政課主査
大場 則昭 宮城県東京事務所副所長
大野 英樹 福島県東京事務所主任主査
林 佳範 茨城県県民生活環境部オリンピック・パラリンピック課長
清水 純一朗 埼玉県県民生活部オリンピック・パラリンピック課主事
田中 憲一 千葉県環境生活部オリンピック・パラリンピック推進局開催準備課副課長
村山 隆 東京都環境局都市エネルギー推進担当部長
有原 正俊 東京都オリンピック・パラリンピック準備局総務部企画調整課統括課課長代理
品川 浩太郎 神奈川県スポーツ局オリンピック・パラリンピック課調整グループグループリーダー
横井 志伸 静岡県文化・観光部スポーツ局オリンピック・パラリンピック推進課課長代理
澤崎 道男 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会スポーツ局競技計画部長
江川 哲雄 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会大会準備運営第一局運営戦略企画部長

4. 議事要旨

- ・ 議事 1 について、座長より資料 1 に基づき、報告。
- ・ 議事 2 について、事務局より資料 2 に基づき説明。了承。
- ・ 議事 3 について、事務局より資料 3 に基づき説明。了承。

関係機関から、以下の発言あり。

【外務省】

- ・ 昨年 9 月に訪日外国人向けリーフレットを在外公館のホームページに掲載するように依頼した結果、現在 86 公館が掲載に協力してくれている。例えば、ニューヨーク総領事館ではボードへの貼り付け、シドニー総領事館では SNS を使った情報発信なども行われており、今後も取組が増えていくよう努力していきたい。

【環境省】

- ・ 熱中症予防情報サイトでは、全国 840 地点における暑さ指数（WBGT）の 1 時間ごとの実況値と 3 時間ごとの予測値を日本語と英語で公開している。このデータは、メール配信のほか、CSV 形式でダウンロードして二次使用できるので活用いただきたい。また、官民連携の取組である「熱中症予防声かけプロジェクト」の Web サイトでは、英語、中国語、韓国語で暑さ指数を公開している。
- ・ 6 月 3 日、4 日に渋谷で熱中症対策のシンポジウムを開催する。このシンポジウムの中で、千代田区保健所が外国人への取組を発表する予定。WEB 上の配信もあるため、興味があればご覧いただきたい。

【東京都】

- ・ 「東京都が熱中症の危険度を指数化し、SNS で発信する」との新聞報道があったが、5 月 24 日に東京都が「熱中症予測実証実験」について発表した。この発表は、まずは事業者を公募する発表であって、どのような内容を配信していくかについては今後検討していく。事業者が決定した際は、関連部署とも連携しながら進めてまいりたい。

【内閣官房】

- ・ 5 月 29 日のオリパラ推進本部では、本部長（安倍総理）から輸送、セキュリティ、暑さ対策は急務の課題であるとのご発言があった。暑さ対策は情報発信や注意喚起が重要となるため、多くの関係者の皆様にご協力いただき、オールジャパンで取り組んでまいりたい。

- ・ 閉会